

## アンケート調査の実施

本計画策定の基礎調査として、要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者や在宅で生活している要支援・要介護認定者を対象に、日常生活の状況や、健康・介護予防、介護者の状況やニーズを把握することを目的に実施します。

	介護予防・ 日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
調査の目的	65歳以上の要支援1・2の方、事業対象者、要介護認定を受けていない方から、無作為に選んだ1,000人を対象に、現在の心身の状況や、介護保険制度・高齢者福祉サービスに対する考え等を把握し、計画策定の基礎資料として活用すること	要支援・要介護認定を受け在宅で生活している人およびその介護者から、要介護者の在宅生活の実態や家族介護者の就労実態等を把握し、「高齢者の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」を基本的な視点として、サービスの提供体制の構築方針を検討すること
調査対象者	町内在住の65歳以上で要支援1・2の方、事業対象者、要介護認定を受けていない方1,000人	西和地区広域7町に居住する65歳以上のうち、在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている人
調査方法	郵送配布・郵送回収	調査の対象者の方が要介護認定の訪問調査を受ける際に、認定調査員が、主として認定調査の概況調査の内容を質問しながら、本調査の調査票に関連内容を転記
調査期間	令和5年8月～3週間程度	令和4年12月1日～ 令和5年3月31日（完了）
調査結果の報告	令和5年9月予定	令和5年9月予定